

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
北習志野駅周辺地区

平成27年3月

千葉県船橋市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4 - 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	交通事故件数	件/年	10	7	1	確定 見込み	あり なし	2	H25年4月～ H26年3月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	評価値と比べて1件増加しているが、当初の目標値は大きく上回っている。第2期において引き続き3・4・25号線の整備を行い、交通事故件数「0」を目指す。	
指標2	3駅乗客数	人/日	50,034	51,000	54,565	確定 見込み	あり なし	56,895	H25年4月～ H26年3月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による居住者の増加や完了した各種事業の相乗効果で駅の利用者数が増加した。	
指標3	放置自転車台数	台/日	200	100	33	確定 見込み	あり なし	131	H25年4月～ H26年3月	団地建替の完了に伴う人口増加により評価値と大きな差異が出てしまった。	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	評価値と比べると大きな差異が生じているが、従前値と比較すると一定の効果が発現していることがわかる。今後は自転車等の駐車対策に関する総合計画を策定のうえ、計画的な駐輪場整備をはじめ利用料金の改定などの各施策を実施することにより放置自転車の減少を目指す。	
指標4	船橋市坪井公民館来館者数	人/年	41,000	64,000	68,742	確定 見込み	あり なし	70,386	H25年4月～ H26年3月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業が完了し、宅地開発も進んだことから、坪井地区の人口が増加した。このことから、新たなコミュニティ活動も増え、公民館を利用する人が増えた。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4 - その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4 - 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5 - に記載した 今後のまちづくり方策 (事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	自転車利用マナーの向上	放置自転車の監視・撤去や自転車利用者への街頭指導を行っている。	一定の効果の発現は確認されたが、団地建替等による人口増加に伴い、目標値の達成には至らなかった。	放置禁止区域の設定及び放置自転車の監視強化等を継続的に行い、放置自転車の減少を目指す。
	整備された施設の適正な維持管理 を行う方策	当該計画により整備された施設は管理台帳等によって管理している。また、官民連携によって整備されたベドストリアンデッキについては鉄道事業者と船橋市において管理運営に関する協定書を締結している。	管理台帳、協定書等により適正な維持管理が行われている。	引き続き適正な維持管理を行う。
	坪井公民館の利用促進	子供から大人まで利用できるよう多彩なイベントを実施した。(子供まつり、子供デイキャンプ、子育てサロン、水墨画教室、コンサート等)	それぞれのイベントに対して参加者が増加していることにより、公民館が認知されていることがわかり、新たなコミュニティ活動の場としての機能を果たしている。	新規イベントの企画立案や公民館事業についての広報活動を継続して行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	歩行者・自転車利用者が安全かつ快適に利用できる施設の整備	歩行者・自転車利用者の安全性・快適性を高めるため、第2期においても引き続き3・4・25号線、市道00-020号線の整備を実施中である。また、既存の2路線に加え、3・4・20号線も整備中である。	未整備区間は残っているが、歩道の整備と交差点改良により歩行者等の安全性・快適性が向上した。	未整備区間の早期整備及び新規路線の整備により、さらなる安全性・快適性の向上を図る。
	商店街の活性化	船橋市と地元商店会が協力し、市民まつり(習志野会場)が開催された。	会場が多くの人でにぎわったことで、地元のPRが出来、今後の商店会活性化の一因になることが期待される。	さらなる活性化を目指し、新たな商業イベントの実施等を行う。

事後評価シート 添付様式5 - から転記

様式4 - フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(第7回変更)

北習志野駅周辺地区

千葉県 船橋市

平成24年 3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・整備方針1 ・駅へアクセスする歩道等を整備し歩行者や自転車利用者の安全性や快適性を高める。	・(基幹事業 街路) 3・4・25号線道路整備事業 ・(基幹事業 道路) 市道00-020号線道路整備事業 ・(基幹事業 高質空間形成施設) 街路樹整備事業 ・(関連事業) あんしん歩行エリア形成事業、交通バリアフリー道路特定事業 ・(関連事業) 坪井特定土地区画整理事業
・整備方針2 ・既存の歩道橋、駅舎改札、商業ビル、商店街をデッキで接続し連続性のある歩行空間を創出し歩行者の安全性及び快適性を高める。 ・デッキ及び自由通路にエレベーター・エスカレーター等の歩行支援施設を設置し歩行者の快適性を高める。	・(基幹事業 高次都市施設・提案事業) 北習志野駅ペDESTリアンデッキ設置事業 ・(関連事業) 北習志野駅駅舎改修事業
・整備方針3 ・自転車等駐車を整備し駅前広場の歩道部等に放置された自転車を減少させ快適な歩行空間を確保する。	・(基幹事業 地域生活基盤施設) 高根公園駅自転車等駐車場設置事業
・整備方針4 ・地域の人々が集うにぎわいと交流のある拠点を整備し回遊性等を向上させる。	・(基幹事業 公園) 松が丘4丁目みどり公園設置事業 ・(基幹事業 高質空間形成施設) 北習志野近隣公園防犯対策事業 ・(基幹事業 地域生活基盤施設) 船橋市坪井公民館整備事業 ・(関連事業) 坪井特定土地区画整理事業
その他 船橋市坪井公民館整備事業については、地震等の災害時に地域の一時避難場所としての機能も併せ持つことから、防災機能を備えた施設とし、地域防災計画の避難所として位置付ける。	

都市再生整備計画の区域

北習志野駅周辺地区(千葉県船橋市)

面積 410ha

区域

習志野台1,2丁目・高根台5丁目・坪井東、西の全部と習志野台3～8丁目・高根台1,3,4丁目・松が丘1,3～5丁目・古和釜町・坪井町の一部

